

消化器外科領域における静脈血栓塞栓症の現状と予防に関する研究

1. 研究の対象

2017年1月～2018年5月に当院外科に入院された方

2. 研究目的・方法

【背景と目的】

外科領域における静脈血栓塞栓症(VTE)は予防が重要であり、発症すると致死的となりうる。当科におけるVTEの現状について検討した。

【対象と方法】2017年1月～2018年5月までの1年5ヶ月間で当科に入院した患者を対象とした。その中で深部静脈血栓症もしくは肺血栓塞栓症を発症した患者を抽出した。患者背景、手術因子、VTE予防の有無、予後等についてretrospectiveに検討した。

【統計手法】

統計ソフトはJMP10を使用する。連続変数に関してはWilcoxon検定、カテゴリ変数に関してはカイニ乗検定を行う。研究実施期間：2018年11月～2019年7月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、原疾患、内服薬、既往歴、手術時間、出血量、VTE発生の有無、予後等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

熊本県熊本市南区近見5-3-1 済生会熊本病院

096-351-8000

研究責任者：外科 小川克大

研究責任者：上記と同様

以上